学校名	豊科東小学校
ホームページURL	児童・生徒数　　２４１ 名

(1) テーマ	(2) 活動の単位に○をつけてください
「ふるさとの犀川を調べよう」 テーマの分類（　②と③　） 下記の欄外記載事項を参照してください。	学級・同一学年・３～４年 ５～６年・学校・ その他（　　） 該当学年　　１～６ 年 （回答可能な場合）

(3) 活動のねらい

１、犀川への願いを大切に課題をもてる　　２、課題解決のための見通しが持てる
３、課題や活動に主体的に関わることができる　　４、班で協力して課題解決できる
５、ふるさとの川犀川への関心や親しみを持つことができる

(4) 活動の実際（活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等）

犀川の植物・昆虫・ごみ・さかな（つり）・石・模型について班ごとに調査し全校に発表した。全校を１８班に分け、全職員が担当した。２週間ごとに１回２時間ずつ、活動日をとってきた。

時数（３７時間）

(5) 指導体制（校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等）

縦割り班重点研究会で大まかな方向を決め、職員会や６年生の班長会にて細かな活動計画を立て活動してきた。昆虫や植物の班では、地域のインストラクターの方に指導していただいたり安全面や職員の手が回らないところを保護者の方の応援をお願いした。

(6) 指導上の留意点（時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等）

１年から６年まで、隔週で２時間ずつまとめてとる。
発表会には、お世話になった方や保護者の方を呼んだ。

(7) 評価（基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際）

一緒に活動しながら子どもたちの行動・発言・活動ノートへの感想や振りかえりなどから評価してきた。〔①課題や展開を見通す力　②自ら進んで活動する力　③縦の人間関係の中で学び方を学ぶ力　④人やものに心を寄せ共に歩む力に照らして評価〕

(8) 成果と課題

縦割りの温かい人間関係の中で身近であるはずの犀川について調べることができた。
班長は班の活動をリードするという仕事のおかげで先を見通し進んで行動する力が付いてきた。さらに、下学年の子どもたちも意欲的に課題追求できるにはどう支援したらよいか課題として残っている。

※テーマの分類　①横断的・総合的な課題（①ーア　国際理解　①ーイ　情報　①ーウ　環境　①ーエ　福祉・健康　①ーオ　その他）　②児童生徒の興味・関心に基づく課題　③地域や学校の特色に応じた課題